

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	80%	15%	5%	0%	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	85%	5%	0%	10%	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	75%	10%	0%	15%	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	95%	0%	0%	5%	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90%	5%	0%	5%	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	95%	0%	0%	5%	
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	20%	10%	15%	55%	特に問題ないと思います。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	95%	0%	0%	5%	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	55%	15%	5%	25%	特に問題ないと思います。(習い事で兄弟の地域交流をしている)
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	85%	5%	5%	5%	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	95%	0%	0%	5%	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	35%	20%	10%	35%	

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	85%	10%	0%	5%	
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	65%	10%	0%	25%	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	70%	5%	0%	25%	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	65%	0%	0%	35%	他のデイサービスでは月に一回程、避難訓練をしています。避難訓練の様子や、もし災害が起きた時に、どのように（どこに）非難するのか知れたいと思います。
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	80%	0%	0%	20%	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	
満足度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	すごく楽しみにしています。特に土曜は、本人の楽しみの日になっています。
	29 事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	いつも個別の支援ありがとうございます。いつもありがとうございます。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。

従業者向け	放課後等デイサービス評価表
-------	---------------

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	十分広いとは言えませんが、聴覚過敏やクールダウンが必要な児童に対しては個室が利用できるようにしています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	管理者を除き常時4名以上の職員を配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	お子様たちがのびのびと安全に過ごせるようブレイルームには高さ2cmのクッション材を使用しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	室内は裸足で過ごす児童も多い為清掃・美化に努めています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	学習時その他必要に応じて個室の利用が可能です。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	日々の朝礼・終礼の他に職員会議や担当者会議を行い、療育の質を確保し業務改善に努めています。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	毎年2月にアンケートを実施し、集計したものを全職員で共有し改善に繋げています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	朝礼・終礼時の他随時職員の意見を把握する機会を設け業務改善を行っています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	指定権者による調査の他、適宜行政書士へ確認し業務改善を行っています。外部監査等の定期的な第三者評価の実施は行っていません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	年間を通じて計画的に内外の研修を行い職員の資質の向上に努めています。
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	支援プログラムの見直しを定期的に行いホームページにて公表しています。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	保護者様、ご本人様のご意向を元に適切な手順を踏まえ適宜作成しています。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	日々の支援記録、月毎のモニタリングを活用し、支援計画案について担当者会議で全職員で検討しています。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	各職員が目標について意識を持って日々の支援を行っています。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	公的機関推奨のアセスメントやモニタリングシートを活用しています。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	R6年4月より随時支援計画書の様式変更を行い児童発達支援ガイドラインに即し必要な項目を設定し、より分かり易く具体的な支援内容を記載しています。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	各活動の担当職員を定め、毎月全職員で相談しながら具体的な活動の立案を行っています。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	担当者以外の提案や意見を元に、 また保護者様やご本人様のご意見を頂き 多様なプログラムを作成しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	お子様の特性や状況に応じて支援計画に 基づく日課や活動の提案を行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	各行事の前日までもしくは日々の活動、 支援については朝礼時に内容 担当を確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	毎日終礼時に行事、活動、支援について 報告・見直しを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	毎日個別に支援実地記録を作成し 支援の検証・改善に務めています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	毎月個別にモニタリング記録を作成し 目標達成度を評価し支援内容、計画につき 見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	本人支援、家族支援、移行支援、地域支援・地域連携について 支援計画書に提示するとともに、 全職員で把握に努め留意して支援しています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	活動参加の有無、余暇の過ごし方、活動内容、目標他 表出の方法に配慮しながら本人の意思を尊重しています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	児童管理責任者兼管理者が参画するようにしています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	医師からの処方や指示書をご提出頂き連携 する他会議や送迎時の申し送りや情報共有 を元に統一した支援の実施を行います。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	将来に向け長期的な視野で移行支援を行う他、保護者様からのご希望を受け、または個別の必要性に応じて支援内容や状況、変化等の情報共有を行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	保護者様からのご希望を受け、または 個別の必要性に応じて特性その他支援内容や状況、変化等の情報共有 を行っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%	在学、利用中の会議の他、卒業後も必要に応じ 書面及び口頭にて移行先へ 特性その他支援内容や状況、変化等の情報提供を行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0%	100%	現在は会議や研修の他個別に機会を設定できていません。改善を図って参ります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	コロナ化で差し控えていましたが、地域の図書館や公園に行ったり、地域のイベントへ参加しています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0%	100%	機械に応じ参加していますが、積極的とは言えません。 今後改善を図って参ります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	連絡帳の記載、送迎時の申し送りの他 随時のメールやライン、お電話の対応 定期での面談を活用しています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	面談時等個別には行っていますが、 研修の機会の提示などは乏しく 今後改善に努めて参ります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約締結時に重要事項説明と伴に行っています。また保護者様からのお問い合わせが合った際、変更時等にも書面を交えて個別に説明致します。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	事業所からの報告を交えながら 保護者様・ご本人様のご意向を伺い尊重し 児童発達支援計画を作成しています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	説明・同意を必須とし お申し出やご要望のあった時には 再作成致します。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	保護者様からのお申し出により または必要性に応じ事業所から 随時行っています。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	感染症の状況を踏まえて年1~2回は行っています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	非営業日も含め即時対応を行っています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	予定は書面にて報告は連絡帳記載、送迎時の申し送りに加え、ホームページラインを活用し写真付きで行っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	定期的に確認を行い全職員で留意しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	分かり易い説明や伝達手段を個別に検討実施しています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	自治会への加入や消防訓練、活動時のご挨拶、清掃集会への参加を行っています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0%	100%	各種マニュアルは策定し全職員への周知は行っていますが保護者様へは周知に至っておらず、今後書面又はH pで周知を図ります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	BCP策定、全職員への周知、備品の備え定期での避難・救出訓練を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約締結時の他、随時必要に応じて情報共有、確認、全職員への周知留意を行っています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	契約締結時の他、随時必要に応じて情報共有、確認、全職員への周知対応・留意を行っています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期での見直しも含め計画を作成し必要な研修や訓練を交えながら安全管理に努めています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0%	100%	今後書面又はH pで周知を図り連携に努めて参ります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	書面を作成し随時行っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	新入職員は入社直後にその他の職員については毎年最低1回は研修を行い見直しと意識の再喚起を行い適切な対応に努めています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	現在該当者が居ないため、計画書への記載はありませんが、今後は外出時の手繋ぎ等も含めたより広義での対応に努めたいと思います。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス Ren		公表日 R7年3月31日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%		十分広いとは言えませんが、聴覚過敏やクールダウンが必要な児童に対しては個室が利用できるようにしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%		管理者を除き常時4名以上の職員を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%		お子様たちがのびのびと安全に過ごせるようプレイルームには暑さ2cmのクッション材を使用しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%		室内は裸足で過ごす児童も多い為清掃・美化に努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%		学習時その他必要に応じて個室の利用が可能です。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%		日々の朝礼・終礼の他に職員会議や担当者会議を行い、療育の質を確保し業務改善に努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		毎年2月にアンケートを実施し、集計したものを全職員で共有し改善に繋げています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		朝礼・終礼時の他随時職員の意見を把握する機会を設け業務改善を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		100%		今後、活用を検討します。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%		年間を通じて計画的に内外の研修を行い職員の資質の向上に努めています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%		支援プログラムの見直しを定期的に行いホームページにて公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%		保護者様、ご本人様のご意向を元に適切な手順を踏まえ適宜作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		日々の支援記録、月毎のモニタリングを活用し、支援計画案について担当者会議で全職員で検討しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%		各職員が目標について意識を持って日々の支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%		公的機関推奨のアセスメントやモニタリングシートを活用しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%		R6年4月より随時支援計画書の様式変更を行い児童発達支援ガイドラインに即し必要な項目を設定し、より分かり易く具体的な支援内容を記載しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%		各活動の担当職員を定め、毎月全職員で相談しながら具体的な活動の立案を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		担当者以外の提案や意見を元に、また保護者様やご本人様のご意見を頂き多様なプログラムを作成しています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%		お子様の特性や状況に応じて支援計画に基づく日課や活動の提案を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		各行事の前日までもしくは日々の活動、支援については朝礼時に内容担当を確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%		毎日終礼時に行事、活動、支援について報告・見直しを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		毎日個別に支援実地記録を作成し支援の検証・改善に努めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%		毎月個別にモニタリング記録を作成し目標達成度を評価し支援内容、計画につき見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%		児童管理責任者兼管理者が参画するようにしています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%		医師からの処方や指示書をご提出頂き連携する会議や送迎時の申し送りや情報共有を元に統一した支援の実施を行います。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%		将来に向け長期的な視野で移行支援を行う他、保護者様からのご希望を受け、または個別の必要性に応じて支援内容や状況、変化等の情報共有を行っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%		保護者様からのご希望を受け、または個別の必要性に応じて特性その他支援内容や状況、変化等の情報共有を行っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		100%		現在は会議や研修の他個別に機会を設定できていません。改善を図って参ります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%		コロナ化で差し控えていましたが、地域の図書館や公園に行ったり、地域のイベントへ参加しています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		連絡帳の記載、送迎時の申し送りの他随時のメールやライン、お電話の対応定期での面談を活用しています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		100%		面談時等個別には行っていますが、研修の機会の提示などは乏しく今後改善に努めて参ります。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%		契約締結時に重要事項説明と伴に行っています。また保護者様からのお問い合わせが合った際、変更時等にも書面を交えて個別に説明致します。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%		事業所からの報告を交えながら保護者様・ご本人様のご意向を伺い尊重し児童発達支援計画を作成しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%		説明・同意を必須としお申し出やご要望のあった時には再作成致します。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%		保護者様からのお申し出によりまたは必要性に応じ事業所から随時行っています。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		100%		感染症の状況を踏まえて年1～2回は行っています。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%		非営業日も含め即時対応を行っています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	予定は書面にて報告は連絡帳記載、送迎時の申し送りに加え、ホームページラインを活用し写真付きで行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	定期的に確認を行い全職員で留意しています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	分かり易い説明や伝達手段を個別に検討実施しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		自治会への加入や消防訓練、活動時のご挨拶、清掃集会への参加を行っています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0%	100%		各種マニュアルは策定し全職員への周知は行っていますが保護者様へは周知に至っておらず、今後書面又はH pで周知を図ります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	BCP策定、全職員への周知、備品の備え定期での避難・救出訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約締結時の他、随時必要に応じて情報共有、確認、全職員への周知留意を行っています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	契約締結時の他、随時必要に応じて情報共有、確認、全職員への周知対応・留意を行っています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	定期での見直しも含め計画を作成し必要な研修や訓練を交えながら安全管理に努めています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0%	100%		今後書面又はH pで周知を図り連携に努めて参ります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	書面を作成し随時行っています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	新入職員は入社直後にその他の職員については毎年最低1回は研修を行い見直しと意識の再喚起を行い適切な対応に努めています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%		現在該当者が居ないため、計画書への記載はありませんが、今後は外出時の手繋ぎ等も含めたより広義での対応に努めたいと思います。	